

お元気ですか

Vol.15

Voice

改めて

寄居若者会議のメンバーに聞いてみた!

私たちのまち

議会のこと、寄居のこと

2年連続で日本一になった寄居議会だより。受賞したNo.88に登場の若者会議メンバーのうち、町内在住の2人が再び議会へ。あれからのこと、そして町や議会への思いとは……。



「議場は独特の雰囲気がありますね」

寄居若者会議の活動はこちら▶



寄居議会です

No. 92



議員がドキッとするような発言も飛び出した座談会記事はNo.88に掲載。議会ホームページからもご覧になれます。

議員がドキッとするような発言も飛び出した座談会記事はNo.88に掲載。議会ホームページからもご覧になれます。



議会には必要?

「議会には必要?」という問いに対して、議員たちがそれぞれの考えを述べ、議論を交わしている様子が写っています。

2019年(令和元年)5月1日発行

「ご協力いただきたい議会だよりが、2年連続日本一となりました(関連記事P.21)。

関口 おめでとうございます、率直にうれしいです。

木附 あれ以来「議会だよりの子犬」と声をかけられるように……(笑)。記事がきっかけで若者会議も応援してもらえようになつて、うれしいです。議会だよりも毎回読んでますよ。

おふたりは今もさまざまな活動をされていると思いますが、今後、寄居町にはどうなつてほしい……

木附 桃さん(市街地)



寄居の議会だよりは堅苦しくなく、斬新な評価されて当然だと思えます

いでしょうか?

木附 季節を感じながら生活できるのは特別なこと。ここに住んでいる人が活躍できる場所があるといえますよね。東京の真似ではなく、寄居らしさを残しつつ、よくなつてほしいです。

関口 心や時間にゆとりを持って生活できるのは寄居ならではのいいところ。新しいことにチャレンジできたいと思つています。

議員のなり手不足が問題です。ズバリ「議員になつてみませんか?」

関口 正直言つて、議会や議員は「得味が知れない」という感じ。町民とのつながりが後継者づくりのきっかけかも……。

木附 自分が議員になつてほしいと思わないですけど、「寄居の未来を一緒に担つてみませんか」という

感じなら……。

最後は、町民の声は議会に届いていると感じますか?

関口 どうぞう……。例えば、意見や感想を出せる「目安箱」みたいなものがあれば……。

木附 そうですね。議会だよりを読むと、身近な問題を議論しているのはわかるんですけど、私たちの意見はそこへ出したいのになつて思つてます。

なるほど。まだまだ私たちの「聴く力」が足りないと感じます。一方で町民皆さんの思い・行動が議会や町を動かすのも事実。寄居町議会は、皆さんと共に新時代を創つていきたいと思つています。本日は、ありがとうございました。

私と同世代の人たちも町への思いは持っています

関口 兎希さん(折原)



議会の思いは… “町民と一体で新時代を創りたい”

「聴き、動き、挑む!」～編集を終えて～

この4年間、新たな挑戦を続けてきた我が議会。新時代を迎え、現状に満足することなく「進化し続ける寄居町議会」でありたい。町民と共に歩むその先に、前人未至の全国コンクール3連覇も見えてきます。(神田)

議会広報広聴特別委員会 委員長 峯岸克明 副委員長 神田 崇 委員 吉澤康広・大澤 博・鈴木詠子・佐藤理美・田母神節子・吉田正美

発行：寄居町議会(議長 岡本安明)
編集：議会広報広聴特別委員会
〒369-1292 埼玉県大里郡寄居町大字寄居一八〇番地
TEL 048-581-9995
FAX 048-581-6911